

報道関係各位

2025年2月18日

～防災 LIVE カメラとデータ活用で地域の安全確保に貢献～

広島工業大学の学生チームが

「DoboX データチャレンジ 2024」で金賞受賞！

このたび、広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）地球環境学科の学生チーム「HIT 地球環境」が、広島県主催のデータ利活用コンテスト「DoboX データチャレンジ 2024」において、第1位となる金賞を獲得しました。

### ■「DoboX データチャレンジ」とは？

「DoboX データチャレンジ」は、広島県が主催するデータ利活用コンテストです。本コンテストは、広島県インフラマネジメント基盤「DoboX」に蓄積されたインフラに関するデータ（DoboX データ）を活用し、防災・まちづくり・社会課題の解決など、地域の発展に寄与する新たなアイデアやサービスを創出することを目的としています。

参加者は、データ分析やアプリ開発、サービス提案などを通じて、データの可能性を最大限に活かしたソリューションを競い合います。優れた取り組みは表彰され、実装・社会実装に向けた支援を受ける機会も提供されます。

今年度のコンテストでは、応募のあった22作品のうち12作品が最終審査に選ばれました。2月1日（土）に実施された最終審査会において、本学地球環境学科の学生チーム「HIT 地球環境」が発表した作品『HIT 防災 LIVE カメラプロジェクト』が金賞を受賞しました。22作品の中には学生だけでなく企業からのエントリーも多く含まれており、その中での最高位受賞となります。

### ■HIT 地球環境の作品『HIT 防災 LIVE カメラプロジェクト』概要

広島県は、大雨による洪水や土砂災害の被害が他県と比べて多い地域です。本プロジェクトでは、DoboX に登録されている高精細な地形データを活用し、土石流や土砂洪水氾濫による浸水被害の予測計算を行いました。さらに、氾濫が始まる地点の詳細な把握を試み、防災 LIVE カメラの設置候補地を選定するための根拠として利活用を進めています。カメラの設置場所で察知した危険な状況がどの程度の時間をかけて自宅周辺に及ぶかを知ることで、個人の防災行動計画「マイ・タイムライン」作成にも役立てることができます。これらの成果を、地域住民を対象としたワークショップの場で開示し、共有していくことで、地域の安全確保に貢献する取り組みを進めます。



「HIT 地球環境」のコンテスト参加メンバー6名と  
環境学部地球環境学科 田中教授（右）、小西准教授（左）

## ■学生へのインタビュー

メンバー15名のうち、最終審査で発表した以下の2名へインタビューしました。

・環境学部地球環境学科 2年次生

早川葵さん(写真左) おちあいなみ 落合七海さん(写真真中)



## お二人のプロフィールを教えてください

<早川さん>

広島県出身、2年次で防災士を取得して、学生防災士会で活動しています。

また、男子バレーボール部のマネージャー 兼 会計をしています。

<落合さん>

熊本県出身、1年次から学生防災士会に所属し、現在副代表を務めています。

サークル活動は吹奏楽部で、クラリネットを吹いています。

## 「広島県 DoboX データチャレンジ」に応募したきっかけを教えてください。

私たちのプロジェクトは、地球環境学科の「地域と連携した社会実践プロジェクト」の一環として、ちゅびCOM様に防災ライブカメラの設置に関するアイデアを提案する取り組みを行っています。その中で、詳細な地形データが提供されている DoboX データの利点を活かし、危険をいち早く察知して住民の皆様に伝える仕組みの有用性を評価していただくことを目的に、本件へ応募しました。

## 大変だったこと、工夫したことはありますか？

今回、DoboX 上のデータや専門の解析ソフトを使用するのは初めてで、先生や先輩方からの指導を受けながら取り組みました。

洪水や土砂災害のシミュレーションにおいて、予想とは異なる結果が出たとき、その要因を見つけ、条件を修正して計算を重ねることが大変でした。シミュレーションに使用するデータの違いによって、災害リスクの判定結果が大きく異なることを実感し、多くのことを学ぶ貴重な経験となりました。

また、DoboX のデータを使う利点や解析結果を発表スライドにうまくまとめるのが難しかったですが、みんなで協力して作り上げることができ、とても良い成果となりました。

## 金賞受賞にあたり、一言お願いします！

先生や先輩方のおかげで受賞できたことに深く感謝しています。そして、たくさんの素晴らしい作品の中から金賞をいただけたことをとても嬉しく思います。今回の経験を今後の活動に生かし、今後も防災に関する活動をさらに進めていきたいと考えています。

## ■取材について

「HIT 地球環境」メンバーや、地球環境学科 田中教授・小西准教授へのインタビューが可能です。取材をご希望の方は、以下の申込先までご連絡ください。

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-9426（直通） 担当：環境学部 地球環境学科 田中 健路	E-mail：k.tanaka.pb@it-hiroshima.ac.jp
取材に関する各種お問合せ (取材の申し込み先)	TEL：082-921-3128（直通） 担当：広報部 石田	FAX：082-921-8946 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp